

ふるさと 室蘭 人

母のように温かい駅ににぎわいを

母恋駅がみんなを包み込むお母さんのふところのように、温かい場所でありたい。そんな思いを胸に「母恋駅を愛する会」は活動を続け、今年9月に10周年を迎える。

ピーク時は1日8千人近くが利用していた「母恋駅」。利用者の減少により、平成7年に無人駅になった。地域のシンボルが消えたような寂しさがあった。

駅に思い出や愛着を持つ人は多い。弟を戦場に見送った場所、父が蒸気機関士だった人などが、母恋のまじから活気が無くなることを心配したそんな人たちが何かしよつと立ち上がり「母恋駅を愛する会」が平成8年に生まれた。

愛する駅に「再びにぎわいを」と、同年9月には第1回目のイベントを開催。室蘭登別マリン少年少女合唱



毎月母恋駅でイベントを開催している母恋駅を愛する会のみなさん



8月12日に行われた120回目のイベントは、オカリナと歌とサクソ演奏。心地よい雰囲気、観衆も歌を口ずさんだ。

以来、待合室を会場に、毎月第2土曜日の13時30分から1時間、欠かすことなく多彩なイベントを無料で開催。合唱やお芝居、講演会などを楽しみに、毎月50人前後が訪れる。出演者もほとんどがボランティア。いつも楽しみに来てくれる人と、出演者の温かい好意に支えられています」と、会のメンバーは感謝の思いを語る。

現在の会員は、5代から80代までの20人。商店や郵便局などに手作りのポスターを配布するなど、地道なPR活動は、今も引き継がれている。

9月9日には10周年記念イベントを行う。舞踊、マジックショーのほか、第1回目に感激を与えてくれた室蘭登別マリン少年少女合唱団も、メモリアルなハーモニーを奏でる。

科学の祭典

9月17日(日)10時~16時
会場 青少年科学館

入館無料

小・中学校、高校の理科の先生たちが約30テーマの実験や工作を教えてくださいよ。科学の不思議で遊んじゃおう。



- ・巨大シャボン玉
- ・大気圧でドラム缶つぶし
- ・超低温の世界で遊ぼう
- ・太陽電池で動くロボットづくりなど

《詳細》 青少年科学館 ☎221058



10/1(日) 9時~14時

室蘭 さかのの港町 同窓会

会場 追直漁港

ふれあい朝市で地元で取れた水産・農産物を販売。鮭のつかみどり。

ぼうりきで新鮮な鮭をお持ち帰り。こっぼう汁の1000人なべや魚介類の炭火焼きでお腹いっぱい。

露店もあるよ。

《詳細》 同実行委員会 (室蘭漁業協同組合内) ☎243331

固定資産税・都市計画税第3期、固定資産税(償却資産)第3期、国民健康保険料第4期、介護保険料第3期は、10月2日までに納めましょう。《詳細》納税課☎2314、保険年金課☎3024

